

第64回 水工学講演会

2019年11月4日(月)～6日(水)

CPD認定プログラム 認定行事



- 主催：土木学会（担当：水工学委員会）
- 開催期日：2019年11月4日(月)～6日(水)
 - 4日(月)：開会式、一般講演、論文賞特別講演・水工学委員会の紹介
IAHR ジャパンチャプター、アゲールシンポジウム、河川災害に関するシンポジウム
 - 5日(火)：一般講演、特別講演、交流会
 - 6日(水)：一般講演、閉会式
- 会場：大宮ソニックシティ（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目）
- 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場いただき、受付にてご記帳のうえご入場ください。交流会(有料)につきましては下記「交流会」をご参照ください。）
- 論文集：論文は電子媒体(CD-ROM)に収録し、頒布されます。10月18日(金)17時までに水工学論文集(CD-ROM)を事前お申込みいただきましたら、会期前までにお届けいたします。会場でも販売いたしますが、できるだけ事前購入をお願いします。事前購入申込方法は、水工学委員会ホームページ (<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>) をご覧ください。
なお、講演者の方には、著者負担金に論文集代が含まれており、会期前までにお届けいたします。
- 発表時間：一般講演は1題当たり発表時間9分、討議6分、合計15分です。発表には、PCプロジェクターのみ使用できます。PCプロジェクターを使用する場合、コンピュータは各講演者をご準備ください。日本語論文の発表の場合も、スライドは極力英語で作成ください。

特別講演

- 日時：2019年11月5日(火)15:45～18:15
- 場所：大宮ソニックシティ 小ホール
- プログラム：
 - 「地域強靱化の諸課題への対応」
森地 茂 氏（政策研究大学院大学 政策研究センター 所長）
 - 「水工学の既存概念の創造的破壊をー学術と技術の革新に向けて」
福岡 捷二 氏（中央大学研究開発機構 教授）
- 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください）

第32回アゲールシンポジウム

- 日時：2019年11月4日(月)14:00～15:55
- 場所：大宮ソニックシティ 小ホール
- プログラム：

テーマ：「変わりゆく気候と水工学」
コーディネーター：矢野 真一郎
(九州大学教授・前グローバル気候変動研究推進小委員会委員長)

パネラー：沖 大幹（東京大学教授・IPCC第5次評価報告書統括執筆責任者）
池内 幸司（東京大学教授・地球観測データ統合連携研究機構 機構長・元国土交通省技監）
清水 義彦（群馬大学教授・水工学委員長）
立川 康人（京都大学教授）

司会：中山 恵介（神戸大学教授）
- 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください）

河川災害に関するシンポジウム

- 日時：2019年11月4日(月)16:05～18:00
- 場所：大宮ソニックシティ 小ホール
- プログラム：

司会：赤松 良久（山口大学准教授、水害対策小委員会幹事）

 - 「2019年8月佐賀豪雨災害の中間調査報告」
大串 浩一郎（佐賀大学教授）
 - 「東京都心部での暴風リスク評価:2019年台風15号を想定した数値シミュレーション」
竹見 哲也（京都大学防災研究所准教授）
 - 「近年の水害から見えるもの」
田中 茂信（京都大学防災研究所教授）
- 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください）

交流会

- 日時：2019年11月5日(火)18:30～20:00
- 場所：大宮ソニックシティ 市民ホール
- 参加費：一般：5,000円、学生：1,000円
- 参加方法：講演会受付にてお申込みください。

講演会プログラム

講演会プログラムおよび最新情報は、水工学委員会ホームページ

(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>) をご覧ください。

問合せ：公益社団法人土木学会 研究事業課 水工学委員会事務局 林 (TEL03-3355-3559)

第64回 水工学講演会(大宮ソニックシティ)2019年11月4日(月)~6日(水)

発表時間:15分(発表9分、討議6分)/件、[]()内は司会者

11月4日(月)		9:30-9:45	9:45-10:45	11:00-13:00	13:00-14:00	14:00-15:55	16:05-18:00	18:15
				S01 7編+総合討議				
R1	小ホール	開会式	論文賞特別講演・ 水工学委員会の紹介	水文気象 [森脇 亮](瀬戸 里枝)	IAHR ジャパンチャプター	アゲールシンポ	河川災害シンポ	
R2	会議室906			河道の植生 [原田 守啓](八木澤 順治)				水工学委員会
R3	市民ホール401			数値解析 [横嶋 哲](福田 朝生)				
R4	市民ホール404			流砂 [佐藤 隆宏](山野井 一輝)				
R5	会議室602			洪水リスクマネジメント(1) [田中 茂信](山田 真史)				
R6	会議室603			水災害・防災・減災(1) [赤穂 良輔](渡部 哲史)				

11月5日(火)		9:30-11:15	11:30-13:00	13:00-14:00	14:00-15:30	15:45-18:15	18:30-20:00
		S02 6編+総合討議	S03 5編+総合討議		S04 5編+総合討議		
R1	小ホール	洪水リスクマネジメント(2) [堀 智晴](中村 晋一郎)	流域管理(1) [川越 清樹](一言 正之)		流域管理(2) [呉 修一](馬籠 純)	特別講演	
R2	会議室906	河道・流域の物理環境・水質 [赤松 良久](糠澤 桂)	河道・流域の生物環境 [田代 喬](大槻 順朗)		流域の流出負荷・河川の水質 [石塚 正秀](中谷 祐介)		
R3	市民ホール401	観測技術(1) [吉田 圭介](赤堀 良介)	観測技術(2) [椿 涼太](柏田 仁)		湖沼・貯水池の水理と環境 [入江 政安](岡田 輝久)		
R4	市民ホール404	流砂・河床変動(1) [三輪 浩](岩崎 理樹)	流砂・河床変動(2) [溝口 敦子](張 浩)		雪水文 [石平 博](佐々木織江)		
R5	会議室602	気候変動とリスク評価(1) [田中 賢治](新田 友子)	気候変動とリスク評価(2) [芳村 圭](佐藤 雄亮)		気候変動とリスク評価(3) [手計 太一](辻本 久美子)		
R6	会議室603	水災害・防災・減災(2) [武田 誠](橋本 雅和)	水災害・防災・減災(3) [今村 能之](石徹白 伸也)		水災害・防災・減災(4) [小林 健一郎](野原 大督)		
市民ホール 402, 403							交流会

11月6日(水)		9:30-11:15	11:30-13:00	13:00-14:00	14:00-15:30	15:45-17:30	17:35-17:45
		S05 6編+総合討議	S06 5編+総合討議		S07 5編+総合討議	S08 6編+総合討議	
R1	会議室601	流出解析 [立川 康人](中村 要介)	流出解析・生態水文 [山田 朋人](峠 嘉哉)		水文統計 [鼎 信次郎](田中 智大)	流域管理(4) [岡田 将治](星野 剛)	
R2	会議室906	開水路の水理(1) [内田 龍彦](佐藤 柳言)	開水路の水理(2) [竹原 幸生](岡本 隆明)		水生生物(1)(藻類,底生生物,魚類) [知花 武佳](殿島 怜)	水生生物(2)(魚類,魚道) [乾 隆帝](溝口 裕太)	
R3	市民ホール401	沿岸域の水理と環境(1) [八木 宏](中村 倫明)	沿岸域の水理と環境(2) [横山 勝英](金 相暉)		湖沼・沿岸の数値解析 [新谷 哲也](田井 明)	管路・局所流 [重枝 未玲](竹村 吉晴)	閉会式
R4	市民ホール404	流域管理(3) [矢野 真一郎](中谷 加奈)	河床変動(1) [音田 慎一郎](太田 一行)		河床変動(2) [川村 里実](久加 朋子)	流路・河床形態 [渡邊 明英](後藤 岳久)	
R5	会議室602	気候変動と降水 [大石 哲](仲吉 信人)	降水(1) [瀬戸 心太](小川 まり子)		降水(2) [谷口 健司](小槻 峻司)	地下水・浸透 [原田 守博](田内 裕人)	
R6	会議室603	水災害・防災・減災(5) [田端 幸輔](原田 大輔)	水災害・防災・減災(西日本豪雨1) [佐山 敬洋](相馬 一義)		水災害・防災・減災(西日本豪雨2) [田中 規夫](山崎 大)	水災害・防災・減災(6) [井上 卓也](平川 隆一)	

第1日目 2019年11月4日(月)

第1会場(小ホール) 9:30~9:45

開会式 開会挨拶: 水工学委員会委員長 清水義彦
水工学論文賞・論文奨励賞、Best International Paper Award 表彰式

第1会場(小ホール) 9:45~10:45

水工学論文賞特別講演
水工学委員会の紹介

第1会場(小ホール) 11:00~13:00

水文気象 司会者: 森脇 亮, 瀬戸 里枝

Hydrometeorology

- 雲存在下での大気陸面間の高周波マイクロ波放射伝達特性に関する検討
○瀬戸里枝・会田健太郎・鼎信次郎
- マイクロ波土壌水分量衛星観測のための湿潤土壌混合誘電率モデルに関する理論的検討
○辻本久美子
- ステレオビジョンに基づくCloud Image Velocimetryの検討
○高瀬裕介・仲吉信人
- ANALYZING THE UNCERTAINTY OF USING SURFACE HUMIDITY FOR PMP ESTIMATION
○Youngkyu KIM, Sunmin KIM, Yasuto TACHIKAWA
- 街区放射モデルを用いた黒球温度の算出および移動気象観測値との比較検証
○河野恭佑・小田僚子・稲垣厚至
- 低層住宅街区内の道路構造に着目した熱ストレス評価
○小田僚子・河野恭佑・稲垣厚至・矢内栄二
- 背景気候や地理条件を含めた包括的なヒートアイランド現象のメカニズムの考察
○浅見真由・仲吉信人・Alvin C. G. Varquez・神田 学

【総合討議】

第2会場(会議室906) 11:00~13:00

河道の植生 司会者: 原田 守啓, 八木澤 順治

Vegetation in River Channels

- BED MORPHOLOGY RESPONSES WITH DRIFTWOOD DEPOSITION PATTERNS ON AN ALTERNATING BAR THROUGH A FLUME EXPERIMENT AND A COMPUTATION
○Taeun KANG, Ichiro KIMURA, Shinichiro ONDA
- 植生高分布と限界掃流力を考慮した植生流出を伴う洪水流解析モデルの検討
吉田圭介・前野詩朗・○永田貴美久・兒子真也・赤穂良輔
- 高水敷高さおよび植生の有無が高水敷への浮遊砂堆積に与える影響
○尾花まき子・村上尚哉・戸田祐嗣
- 草本域が進出した河道内微地形周辺における出水後の表層土砂堆積機構の検討
○赤堀良介
- MODELING OF INITIAL RECRUITMENT OF RIPARIAN VEGETATION ONTO BARE BAR IN SAND BED RIVER
○Yuexia ZHOU, Gou ANDO, Kenta SUNAHARA, Yuji TODA
- 洪水攪乱に対するツルヨシの応答性の把握と植生動態モデルによる再現性の検討
○溝口裕太・田中規夫

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 11:00~13:00

数値解析 司会者: 横嶋 哲, 福田 朝生

Numerical Analysis

- 堤防を越流する定常流および非定常流の解析モデルの改良と精度検証
○五十嵐善哉・君和田祐弥・田中規夫
- トレンチ付き落差工における非定常流の2次元URANS
○浪平 篤・高木強治
- 【通常号】波状跳水・完全跳水及びその減勢区間における境界面(水面・底面)上の流れの方程式を用いた非静水圧準三次元解析(Q3D-FEBS)
○竹村吉晴・福岡捷二
- IMPROVEMENT OF WEAKLY COMPRESSIBLE SPH METHOD FOR TURBULENT FREE SURFACE FLOWS
○Akihiko NAKAYAMA, Wei Song KONG, Lap Yan LEONG, Khai Ching NG
- 浸透性固定床粗面上の乱流構造と移動粒子群による主流の構造変化
○高嶺裕也・福岡捷二
- 微小粒子の乱流中のクラスタ特性に対するバセット履歴力の影響
○横嶋 哲・島田佳昭
- 3D-3Dカップリングモデルを用いた橋脚による流木捕捉過程の再現性
○木村一郎

【総合討議】

第4会場(市民ホール404) 11:00~13:00

流砂 司会者: 佐藤 隆宏, 山野井 一輝

Sediment Transport

- 豪雨イベントおよび土壌の湿潤性を考慮したダム貯水池上流域の崩壊地面積予測モデルの構築
○秋山浩一・高橋大地・石川忠晴・道奥康治
- 吉野川流域における長期の土砂収支の推定
○寺中吉輝・有働恵子・竹林洋史
- 出し平ダムと宇奈月ダムの連携排砂時の土砂動態に関する研究
○鈴木航平・福岡捷二・内堀伸吾・大坪祐介
- Integrating switched prediction method and multiple artificial neural networks for predicting inflow and sediment into reservoirs
Sameh A. KANTOUSH, ○Peng An CHEN, Jihn Sung LAI, Gwo Fong LIN, Tetsuya SUMI
- 進行性崩壊による天然ダム決壊過程に関する現地実験
○高山翔揮・星山博紀・宮田秀介・藤本将光・里深好文
- 球磨川・瀬戸石ダムの通砂／排砂運用期間中の粒径区分別浮遊砂輸送量の観測
○古川仁志・福重裕史・奥村裕史・朝岡良浩・長林久夫

【総合討議】

第1日目 2019年11月4日(月)

第5会場(会議室602) 11:00~13:00

洪水リスクマネジメント(1) 司会者:田中 茂信, 山田 真史

Flood Risk Management(1)

- 13 肱川・鹿野川ダムの操作ルールが想定被害額に及ぼす影響に関する研究
○舟橋壮真・沖 大幹
- 14 嘉瀬川におけるダムによる今後の治水適応策の検討
○押川英夫・阪本こなん・馬場隆成・田井 明・橋本彰博・小松利光
- 15 異常洪水時のダム貯水位予測に用いる機械学習手法の比較
○坂本莉子・小林洋介・中津川誠
- 16 気候変動と堆砂進行がダムの治水・利水機能に及ぼす影響の評価指標化の提案
○小島裕之・永谷 言・川村育男・谷脇佑一・倉橋 実・佐藤嘉展・角 哲也
- 17 亀岡盆地の流出・氾濫解析に基づくダム治水操作手法の有効性の比較検討
○岩本麻紀・野原大督・竹門康弘・小柴孝太・角 哲也
- 18 地震・洪水複合災害発生状況の事例解析
○本間升一朗・片岡智哉・二瓶泰雄
- 19 治水安全度を考慮した洪水・高潮リスク評価
○田中裕夏子・風間 聡・多田 毅・山下 毅・小森大輔

【総合討議】

第6会場(会議室603) 11:00~13:00

水災害・防災・減災(1) 司会者:赤穂 良輔, 渡部 哲史

Flood Disaster Prevention/Mitigation(1)

- 209 横浜・川崎を対象とした2016年8月22日豪雨時の浸水の再現計算
関根正人・○竹村尚樹・馬場 航・吉野 萌
- 210 建物への流入・流出を考慮したデカルト座標系の氾濫解析モデルの検討
○阿部将也・武田 誠・中島勇介・村瀬将隆・松尾直規
- 211 2017年7月九州北部豪雨による花月川の洪水氾濫に関する研究
○陳 翔・平川隆一・大本照憲
- 212 下水道内水位計測と数値解析による春日井市の内水氾濫対策の検討
○村瀬将隆・武田 誠・矢神卓也・高橋俊彦・大矢航平・山内琳太郎
- 213 ビル風による地上雨量分布変化が浸水解析に及ぼす影響
○永野雄一・伊藤一教
- 214 洪水氾濫解析における非矩形領域ネスティング計算法の適用
○橋本雅和・川池健司・出口知敬・中川 一
- 215 小河川を含む内水域の浸水特性と安全避難に関する検討
○若山侑未・川中龍児・石垣泰輔

【総合討議】

第2日目 2019年11月5日(火)

第1会場(小ホール) 9:30~11:15

洪水リスクマネジメント(2) 司会者:堀 智晴, 中村 晋一郎

Flood Risk Management(2)

- 8 水防活動の定量評価手法の構築とその適用—木曾川流域を対象として—
○岡田銀河・中村晋一郎
- 9 人口動態と地形に着目した水害常襲地の社会的特徴の考察
○武藤裕花・渡部哲史・山田真史・知花武佳
- 10 無作為抽出手法による防災意識向上への取り組みとその有効性に関する研究
辻本陽琢・米津雅史・金谷範導・○辻本剛三
- 【通常号】将来の都市構造を考慮した水害リスク軽減対策に関する研究
○石徹白伸也・天方匡純・高森秀司・島田高伸・神永 希・杉本達哉・佐藤徹治
- 11 阿蘇黒川流域を対象とした土地利用の変遷に伴う浸水リスクの変化に関する研究
○山下大佑・皆川朋子・浅田寛喜
- 12 日本109水系の上下流人口バランスによる分類と将来変化
○中川晃太・中村晋一郎

【総合討議】

第1会場(小ホール) 11:30~13:00

流域管理(1) 司会者:川越 清樹, 一言 正之

River Basin Management(1)

- 20 ニュールネットワークによる雨雲画像を用いた河川の出水有無予測
○大野 剛・伊藤一教
- 21 降雨予測情報をを用いた列車運転規制の発令予測精度の評価
○中淵遥平・鈴木博人・金原知穂・遠藤 理・中北英一
- 【通常号】線路への小規模土砂流入の危険度評価手法に関する研究
○森 泰樹・藤井昌隆・杉山友康・里深好文
- 22 RDCA INDEX BASED UPDRAFT AREA AND ITS VERIFICATION USING POLARIMETRIC DOPPLER RADAR
○Wendi HARJUPA, Eiichi NAKAKITA, Yasuhiko SUMIDA, Aritoshi MASUDA
- 23 大規模アンサンブル気候予測データベースに基づく将来の九州地方の降雨形態の変化について
○田井 明・於久達哉・橋本彰博・押川英夫・杉原裕司・松永信博・小松利光

【総合討議】

第1会場(小ホール) 14:00~15:30

流域管理(2) 司会者:呉 修一, 馬籠 純

River Basin Management(2)

- 24 LSTMモデルを用いた低平地排水機場の水位予測
○木村延明・中田 達・桐 博英・関島建志・安瀬地一作・吉永育生・馬場大地
- 25 REAL TIME RIVER-STAGE PREDICTION BY ANN WITH OBSERVED RAINFALL AND RIVER-STAGE INFORMATION
○Sumaiya TAZIN, Sunmin KIM, Yasuto TACHIKAWA
- 26 洪水調節を組み込んだ確率洪水予報システムの構築及び2015年鬼怒川洪水への適用
○花崎梨紗・石塚悠太・山崎 大・芳村 圭
- 27 ASSESSMENT OF LANDSLIDE HAZARDS USING LOGISTIC REGRESSION WITH HIGH-RESOLUTION RADAR RAINFALL OBSERVATION AND GEOLOGICAL FACTOR
○Ying-Hsin WU, Eiichi NAKAKITA
- 28 INVESTIGATING FLOOD DETECTABILITY USING SATELLITE-DERIVED DAILY GLOBAL SURFACE WATER CHANGE AND A HIGH RESOLUTION FLOODPLAIN MASK
○Haireti ALIFU, Dai YAMAZAKI, Ji LUYAN, Yukiko HIRABAYASHI

【総合討議】

第2日目 2019年11月5日(火)

第2会場(会議室906) 9:30~11:15

河道・流域の物理環境・水質 司会者:赤松 良久, 糠澤 桂

Physical Environment in Rivers and Watersheds

- 60 熱帯湿地における排水路水位の制御に伴うCO₂放出量および火災リスクの低減効果
○吉田貢士・大澤和敏・鈴木 遥・水野広祐・前田滋哉・黒田久雄
- 61 湛水土壤における硝酸態窒素除去量の推定式および温度・蒸発が与える影響
○松井宏之・木下拓也・杉崎芽依・大澤和敏
- 62 九州北中部の河川上流域におけるコンクリート護岸化の現状とそれに関連する要因
○一柳英隆・吉野方人・池上 龍・皆川朋子
- 63 都市河川流域の中・下流における河川水温の形成要因分析
○西俣淳一・宮本仁志
- 64 東横堀川・道頓堀川における導排水操作によるDO改善効果の評価
中谷祐介・○井上尚美・西田修三

【通常号】最近の研究レビューに基づく環境流量設定方法の動向分析:対象及び手法とその考え方

○篠崎由依・白川直樹

【総合討議】

第2会場(会議室906) 11:30~13:00

河道・流域の生物環境 司会者:田代 喬, 大槻 順朗

Biological Environment in Rivers and Watersheds

- 65 四連式水路を用いたオオカナダモの河床定着過程に関する実験
○山口皓平・赤松良久・福井慶一郎・乾 隆帝・河元信幸
- 66 大規模出水時のオオカナダモの流失特性の検討
児玉貴央・赤松良久・○宮園誠二・山口皓平
- 67 人工衛星データを用いたアマモ場分布計測と汽水域での溶存無機炭素量を用いた検討
駒井克昭・早川 博・○佐藤辰哉・中山恵介
- 68 環境DNA分析を用いたインガイの生息量評価に関する基礎研究
皆川朋子・○川浪健太郎・栗田喜久・小山彰彦・林 博徳
- 69 耳川におけるダム通砂が土砂動態及びアユ現存量に及ぼす影響の検討
○大中 臨・赤松良久・佐藤領星・山口皓平・小室 隆・乾 隆帝

【総合討議】

第2会場(会議室906) 14:00~15:30

流域の流出負荷・河川の水質 司会者:石塚 正秀, 中谷 祐介

Effluent Load in Watersheds/Water Quality in Rivers

- 70 タイ国Chao Phraya川下流域の水利水質特性
○堀内雄介・松浦拓哉・手計太一・Sanit WONGSA
- 71 瀬戸内海流域圏の汚濁負荷流出モデルの構築と2006~2015年における全窒素流出の変動傾向
○東 博紀・秋山千亜紀・中田聡史・吉成浩志
- 72 都市感潮河川における定点カメラを用いたスカムの現地観測
○中谷祐介・岩岡慶晃・西田修三
- 73 河川におけるサイズ別プラスチックごみの堆積分布特性と劣化状況の把握
○藤山朋樹・吉田拓司・宮本颯太・村上依里子・岡本洋輔・片岡智哉・二瓶泰雄
- 74 河川におけるマイクロプラスチックの浮遊・沈降特性
○小林俊介・片岡智哉・宮本颯太・二瓶泰雄

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 9:30~11:15

観測技術(1) 司会者:吉田 圭介, 赤堀 良介

Measurement Technology (1)

- 102 ALBIによる定期縦横断測量の精度向上方策と欠測が水理解析に及ぼす影響の検討
○鈴木裕三・横溝和則・弓真由子・杉山史典・寺島大貴・小石一字・山田 正
- 103 太田川中野観測所におけるSTIV流量観測とALBデータを用いた水理解析による精度検証
○兒子真也・吉田圭介・前野詩朗・間野耕司・中野光隆
- 104 IMPROVING THE RESOLUTION OF SHALLOW-RIVER DISCHARGE MEASUREMENT BY DENOISING OUTLIERS USING BINARIZED IMAGE SUBTRACTION FEATURE
○Mohamad Basel ALSAWAF, Kiyosi KAWANISI, Cong XIAO
- 105 数値浮子モデルとDIEX法をカップリングさせた洪水流量推定法の構築と現地適用
赤穂良輔・前野詩朗・○中山彰人・吉田圭介
- 106 最大エントロピー法による流量観測の高度化と時空間画像を用いた河川表面乱流場の計測
藤田一郎・○濱田拓也・西山真平・谷昂二郎
- 107 実河川における自由水面の支配的挙動
○谷昂二郎・藤田一郎

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 11:30~13:00

観測技術(2) 司会者:椿 涼太, 柏田 仁

Measurement Technology (2)

- 108 パイプ型およびプレート型ハイドロフォンの流砂観測特性に関する比較検討
○富田邦裕・叶 正興・小柴孝太・角 哲也
- 109 車載重量モニタリングシステムの開発に向けた光学式雨量計の実用性の検証
○赤松良久・齋藤和興・齋藤大騎
- 110 高速流動地下水を対象とした3次元流向・流速測定装置の開発
○小堀圭祐・松本健作
- 111 水面の大変形を伴う開水路乱流計測に対するオプティカルフロウ法の適用
○八木潤平・藤田一郎・谷昂二郎・東川真也
- 112 機械学習による複数時期でのUAV河川空撮画像の地被分類手法の検討
○百瀬文人・佐藤拓也・岩見収二・永矢貴之・宮本仁志

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 14:00~15:30

湖沼・貯水池の水理と環境 司会者:入江 政安, 岡田 輝久

Hydrodynamics and Environment in Lakes and Reservoirs

- 113 Microcystisが優占種化するシアノバクテリア群の細胞内動態に関するメタボローム解析
○牧野育代・矢作裕司・中山貴博・小林厚志
- 114 熱帯塩水養殖池における水域蓄熱現象に関する現地観測
○尾崎影則・Panitan KAEWJANTAWEE・Monton ANONGPONYOSKUL・Thinh Van NGUYEN・原田昌佳・濱上邦彦・松元 賢・岡安崇史
- 115 INFLUENCE OF WATER CONTROL FACILITIES ON THERMAL STRATIFICATION OF OGOUCHI RESERVOIR FOR 58 YEARS
○Maurice DUKA, Katsuhide YOKOYAMA, Tetsuya SHINTANI, Kei IGUCHI, Akira KOIZUMI, Hiromi IWASAKI, Toshiaki UENO, Tetsuya CHIBA
- 116 気泡循環対策の必要施設規模指標に関する考察
○古里栄一・曹 磊・久納 誠・今本博臣・奥西将之・前田広人

【通常号】小容量ダム貯水池における洪水流入に起因した放流量推定に影響を及ぼす接近流速の発生過程

○鈴木洋之・梶田広大・向井菜緒・池田大介

【総合討議】

第2日目 2019年11月5日(火)

第4会場(市民ホール404) 9:30~11:15

流砂・河床変動(1) 司会者:三輪 浩, 岩崎 理樹

Sediment Transport/Bed Deformation (1)

- 144 2018年7月に広島市安芸区矢野東で発生した土石流の流動特性
○竹林洋史・藤田正治
- 145 北海道胆振東部地震によって発生した泥流の流動特性
○石川 新・竹林洋史・藤田正治
- 146 TREATMENT OF DEBRIS FLOW INITIATION AND DEVELOPMENT OVER A PARTIALLY SATURATED RIVERBED
○Herman MUSUMARI, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Rocky TALCHABHADEL, Kazuki YAMANOI
- 147 流砂の存在が流速分布へ及ぼす影響の実験的検討
○溝口敦子
- 148 急流河川に繁茂する植生流失特性の違いに伴う流路変動特性に関する実験
○井上佑輔・久加朋子・山口里実・今日出人・清水康行
- 149 水位データと1次元混合砂礫河床変動モデルを用いた流量・河床位・粒度分布の推定法
重枝未玲・秋山壽一郎・○金屋 諒・桂 佑樹

【総合討議】

第4会場(市民ホール404) 11:30~13:00

流砂・河床変動(2) 司会者:溝口 敦子, 張 浩

Sediment Transport/Bed Deformation (2)

- 150 LATERAL AND LONGITUDINAL SEDIMENT SORTING IN SERI RIVER, JAPAN
○Robin K. BISWAS, Shinji EGASHIRA, Daisuke HARADA, Yousuke NAKAMURA
- 151 確率論的Exner方程式とLagrange型非平衡流砂モデルを用いた混合粒径河床変動解析
○太田一行・佐藤隆宏
- 152 大礫群の間に露出する大粒径の砂礫がさらに小さな砂の移動に及ぼす遮蔽効果
平松裕基・○本合弘樹・関根正人
- 153 分級作用に伴う混合粒径土砂の空隙率と体積の変化に関する基礎的研究
○林 勇輔・内田龍彦・河原能久

【総合討議】

第4会場(市民ホール404) 14:00~15:30

雪氷水文 司会者:石平 博, 佐々木 織江

Snow and Ice Hydrology

- 154 熱収支法による広域水河モデルの開発及び中央ヨーロッパにおける検証
○佐々木織江・藤田耕史・坂井亜規子・平林由希子・鼎信次郎
- 155 積雪寒冷地における降雪を伴う積雪層の融雪特性に関する実験
○守田銀二・今日出人・久加朋子・清水康行・吉川泰弘
- 156 結氷河川における解氷期の河水挙動と解氷の簡易予測手法の検討
○横山 洋・吉川泰弘・伊波友生・矢部浩規
- 157 河川水熱を利用した無散水融雪システムの熱的性能
○寺崎寛章・齊田 光・藤本明宏・山元謙佑・鈴木遥介・福原輝幸

【総合討議】

第5会場(会議室602) 9:30~11:15

気候変動とリスク評価(1) 司会者:田中 賢治, 新田 友子

Climate Change and Its Risk Assessment (1)

- 173 d4PDFを用いた天候インデックス保険のプライシングに関する検討
○小林健一郎・木下信孝・丸谷靖幸・川邊結子・中村皓人
- 174 グローバルな都市気候解析のための都市化前土地利用データベースの構築
○成田悠理・Alvin C.G. VARQUEZ・仲吉信人・神田 学
- 175 気候アナログで実感する今世紀末の温暖化状況下におけるロシア主要7都市の気候
○仲江川敏之・日比野研志・高藪 出
- 176 流域水収支が検証された北海道全域の高解像度Downscaling情報の作成
○上田聖也・中津川誠・千田侑磨・小松麻美
- 177 d4PDFと陸面過程モデルを用いた三陸地方における極端な土壌乾燥の将来変化予測
○峠 嘉哉・Grace Puyang Emang・風間 聡
- 178 d4PDF降雨データと土壌雨量指数を用いた将来の土砂災害危険度評価
○児島利治・丸谷靖幸・原田守啓

【総合討議】

第5会場(会議室602) 11:30~13:00

気候変動とリスク評価(2) 司会者:芳村 圭, 佐藤 雄亮

Climate Change and Its Risk Assessment (2)

- 179 d4PDF流出量に基づく日本域将来洪水リスク評価とその課題
○新井峻太・渡部哲史・魏 忠旺・池内幸司
- 180 大規模アンサンブル実験データを用いた累積雨量と洪水ピーク流量の関係の考察
○影山雄哉・山田真史・渡部哲史・池内幸司
- 181 大規模気候予測情報を用いた浸水解析に降水量観測値と海面水温パターンが及ぼす影響
○阿部紫織・渡部哲史・山田真史・小槻峻司・綿貫 翔
- 182 気候変動による洪水被害額の推定におけるGCMと空間解像度の影響
○山本 道・風間 聡・峠 嘉哉・田中裕夏子・多田 毅・山下 毅

【総合討議】

第5会場(会議室602) 14:00~15:30

気候変動とリスク評価(3) 司会者:手計 太一, 辻本 久美子

Climate Change and Its Risk Assessment (3)

- 183 マイクロ波放射計を用いた氾濫の検出と高空間解像度の地表水マップの作成
○瀬戸心太
- 184 全球河川モデルに適用可能な物理的洪水防護パラメータの広域自動抽出
○田中良明・山崎 大
- 185 SELECTING RESERVOIR OPERATION SCHEME FROM SEASONAL STREAMFLOW PREDICTION: CASE STUDY IN CHAO PHRAYA RIVER BASIN
○Wongnarin KOMPOR, Natsuki YOSHIDA, Sayaka YOSHIKAWA, Shinjiro KANAE
- 186 プータン王国における気候変動にともなう水力発電量の将来変化
○土居慶祐・藤岡敦史・佐々木織江・花崎直太・鼎信次郎
- 187 南米大陸における光合成動態の水と放射への感度の時空間的变化
○藤森慎太郎・Hyungjun KIM

【総合討議】

第2日目 2019年11月5日(火)

第6会場(会議室603) 9:30~11:15

水災害・防災・減災(2) 司会者: 武田 誠, 橋本 雅和

Flood Disaster Prevention/Mitigation (2)

- 216 観測水面形時系列から求めた本・支川の流量ハイドログラフを用いたタンクモデルの定数同定と洪水予測計算
○後藤岳久・福岡捷二・大作和弘
- 217 水位データによる洪水流量の推定と流域流出・洪水氾濫解析の最適化
重枝未玲・秋山壽一郎・○中島晴紀・勝原亮介・桂 佑樹
- 218 地中流を考慮した地表面流・洪水氾濫ダイナミック解析モデルの構築
重枝未玲・秋山壽一郎・○王 少博・勝原亮介
- 219 低平農業地域における排水機場の予備運転による大雨時の内水氾濫被害軽減効果の検討
○木村匡臣・奥村直人・安瀬地一作・高野陽平・吉川夏樹
- 220 豪雨・高潮時に発生する東京都23区の大規模浸水プロセス
関根正人・○馬場 航・小方公美子
- 221 降雨流出氾濫一体解析を用いた全国ベースでの氾濫予測の試み
○近者敦彦・関本大晟・阿部紫織・岩崎貴志・崔 国慶・小島広宜・中村要介・佐山敬洋

【総合討議】

第6会場(会議室603) 11:30~13:00

水災害・防災・減災(3) 司会者: 今村 能之, 石徹白 伸也

Flood Disaster Prevention/Mitigation (3)

- 222 避難者間の経路障害情報の共有が水害避難行動に及ぼす影響
西川詩雲・○堀 智晴
- 223 複数の破壊シナリオを考慮した河川洪水からの最適避難経路の算出
○北村福太郎・稲津大祐・池谷 毅・岡安章夫
- 224 破壊シナリオの相違が潜在的氾濫リスク箇所と避難タイミングに与える影響
○伏見健吾・田中規夫・海野瀬綾乃
- 225 兵庫県芦屋高校の大規模避難訓練とマルチエージェント避難モデルによる再現
小林健一郎・○千郷直斗・丸山満帆・木村圭佑・浜中俊行・Bae Chang Yeon・孟 凡濂
- 226 氾濫シミュレーションに基づくリスクランク評価と避難可能時間の算定
○吉田季生・谷口健司・渋尾欣弘

【総合討議】

第6会場(会議室603) 14:00~15:30

水災害・防災・減災(4) 司会者: 小林 健一郎, 野原 大督

Flood Disaster Prevention/Mitigation (4)

- 227 Florisモデルを用いた将来気候下における大規模水害時の死者数推定
○戸村 翔・舂屋繁和・植村郁彦・吉田隆年・大村宣明・千葉 学・山本太郎・岡部博一・佐々木博文・小林彩佳・星野 剛・山田朋人・中津川誠
- 228 内水氾濫による地下鉄浸水時の避難リードタイムと被災者数に関する検討
○寺田光宏・石垣泰輔・尾崎 平・戸田圭一
- 229 平成30年7月豪雨における長良川周辺住民の避難意識と防災情報利用に関する主成分分析
吉野 純・○神谷颯太・小林智尚
- 230 家屋内浸水時の潜在リスクに関する実験的検討 ~H30年西日本豪雨における倉敷市真備町の人的被害要因の解明に向けて~
○佐藤佑太・太田夏帆・鈴木利佳子・篠原麻太郎・小野村史穂・川端陽平・衣川悠貴・二瓶泰雄
- 231 平成30年西日本豪雨における倉敷市真備町住民の避難行動と洪水ハザードマップの認知度の関係
○安井智哉・篠原麻太郎・太田夏帆・二瓶泰雄

【総合討議】

第3日目 2019年11月6日(水)

第1会場(会議室601) 9:30~11:15

流出解析 司会者: 立川 康人, 中村 要介

Runoff Analysis

- 38 A GENERALIZED URBAN STORAGE FUNCTION MODEL CONSIDERING SPATIAL RAINFALL DISTRIBUTION
○Saritha PADIYEDATH GOPALAN, Akira KAWAMURA, Hideo AMAGUCHI, Gubash AZHIKODAN
- 39 ニューラルネットワークおよび深層学習による都市流出モデルのエミュレーション性能評価
○藤塚慎太郎・河村 明・天口英雄・高崎忠勝
- 40 機械学習を用いた低平地湖沼への降雨流出解析
○石川貴大・木村匡臣・安瀬地一作・木村延明・飯田俊彰
- 41 粒子フィルタを用いた実時間洪水予測システムの効果的な適用方法
○田中裕士・立川康人・萬 和明・市川 温・キムスンミン
- 42 PARAMETER ESTIMATION OF A DISTRIBUTED HYDROLOGICAL MODEL FOR THE IBO RIVER BASIN WITH POLYNOMIAL CHAOS EXPANSION
Putika Ashfar KHOIRI, ○Masayasu IRIE, Hiroaki TOI, Masahide ISHIZUKA
- 43 湿潤帯流域における降雨流出氾濫モデルの適用性に関する研究
○山本浩大・佐山敬洋・Apip・賢 馨

【総合討議】

第1会場(会議室601) 11:30~13:00

流出解析・生態水文 司会者: 山田 朋人, 峠 嘉哉

Runoff Analysis/Eco Hydrology

- 44 衛星観測水面標高データを用いた河川氾濫モデルの河道深パラメータの推定
○塩澤拓斗・山崎 大
- 45 サブグリッド飽和側方流を考慮した全球陸域モデルの構築
○兔澤知浩・山崎 大・沖 大幹
- 46 ANALYSIS OF RUNOFF CHARACTERISTICS GENERATED BY LAND SURFACE MODELS AND THEIR IMPACTS ON RIVER DISCHARGE
○Aulia Febianda Anwar TINUMBANG, Kazuaki YOROZU, Yasuto TACHIKAWA, Yutaka ICHIKAWA, Hidetaka SASAKI, Toshiyuki NAKAEGAWA
- 47 DETECTING CHANGES IN IRRIGATED AREA USING MULTI-TEMPORAL MODIS AND LAND SURFACE MODEL SURFACE TEMPERATURE WITHIN AMU DARYA DELTA
○Jacqueline Muthoni MBUGUA, Yoshiya TOUGE, So KAZAMA, Temur KHUJANAZAROV, Kenji TANAKA
- 48 ブラジル北東域における植生動態-陸面結合データ同化手法による長期洪水解析に基づく穀物生産量・必要灌漑水量の推定に関する研究
○筒井浩行・澤田洋平・生駒栄司・喜連川優・小池俊雄

【総合討議】

第1会場(会議室601) 14:00~15:30

水文統計 司会者: 鼎 信次郎, 田中 智大

Hydrological Statistics

- 49 d4PDFの多数アンサンブルを活かした極大降水量の2地点の依存性についてのノンパラメトリック解析
○北野利一・志村隆彰・田中茂信
- 50 d4PDF過去実験における夏季降水量の定常性の検証
○鈴木正人
- 51 ベイズ手法を用いた信頼区間の将来変化予測 -アンサンブル気候予測データへの適用-
○清水啓太・山田 正・山田朋人
- 52 ニューラルネットワークを利用した日本の未観測流域における流況推定
○新井涼允・豊田康嗣・風間 聡
- 53 AICを用いた折れ線による水位流量曲線の自動最適化に関する研究
○許士達広

【総合討議】

第3日目 2019年11月6日(水)

第1会場(会議室601) 15:45~17:30

流域管理(4) 司会者:岡田 将治, 星野 剛

River Basin Management (4)

- 33 水位推定誤差の確率分布に基づく河川水位観測データのリアルタイム異常検知
○一言正之・川越典子・橋田 創・清 雄一・房前和朋
- 34 管渠水位の事前計算データバンクを用いたデータ同化による浸水解析の精度向上とポンプ操作の感度分析
○洪尾欣弘・呉 連慧・田島芳満・山崎 大・佐貫 宏・古米弘明
- 35 粒子フィルタによる水位と河床変動の逐次推定
○中村要介・池内幸司・小池俊雄・伊藤弘之・江頭進治・阿部紫織
- 36 現地雨水幹線における水位縦断分布推定へのDIEX-Floodの適用
○尾ノ井龍仁・柏田 仁・鈴木佑弥・伊藤毅彦・片岡智哉・二瓶泰雄
- 37 改良版DIEX-Floodと深層学習に基づく河川水位縦断分布の現況再現・将来予測手法の提案
○伊藤毅彦・柏田 仁・原山 和・金子 凌・片岡智哉・小野村史穂・仲吉信人・二瓶泰雄

【総合討議】

第2会場(会議室906) 9:30~11:15

開水路の水理(1) 司会者:内田 龍彦, 佐藤 柳言

Open Channel Hydraulics (1)

- 75 粗配置棧粗度上の浅水流で生じる三角状水面波列の共鳴特性について
○東川真也・藤田一郎・中山恵介・谷昂二郎
- 76 三角波形成時の河床・水面形状と内部流況の計測
○井上卓也・岩崎理樹・矢部浩規
- 77 底流と越流が複合したチェックゲートの水理特性に関する実験的研究
○藤山 宗・中矢哲郎

【通常号】中央ゲートが操作される三連水門での簡易な放流量計算法に関する検討

- 鈴木洋之・石田竜彦・池田大介
- 78 湾曲水路と直線水路の横越流堰付近の流況に関する実験的研究
○河元信幸・金城海輝・朝位孝二
- 79 筑後川の捷水路と旧蛇行部の治水・利水の効果に関する水理学的検討
○大串浩一郎・川原 航・森田俊博

【総合討議】

第2会場(会議室906) 11:30~13:00

開水路の水理(2) 司会者:竹原 幸生, 岡本 隆明

Open Channel Hydraulics (2)

- 80 粒子追跡シミュレーションの構築と筑後川汽水域におけるエツ Coilia nasus の卵への適用
○藤本真志・岩本直弥・新谷哲也・横山勝英
- 81 自由表面に付加されたせん断応力に対する開水路乱流場の応答数値実験
○杉本尚子・白川 耕・杉原裕司・山上路生・岡本隆明
- 82 NUMERICAL MODELING OF THE TURBULENT FLOW STRUCTURE THROUGH VERTICALLY DOUBLE LAYER VEGETATION
○Naveed ANJUM, Norio TANAKA
- 83 杭水制の配置形態が背後の流れ構造に及ぼす影響
○大柿貴利・富永晃宏
- 84 土留め壁工法を転用した河川護岸の防災性能向上に関する研究
○渡辺勝利・大中 臨

【総合討議】

第2会場(会議室906) 14:00~15:30

水生生物(1)(藻類, 底生生物, 魚類) 司会者:知花 武佳, 巖島 怜

Aquatic Creatures (1) (Algae, Benthos and Fish)

- 85 河床粒径分布を用いたダム下流におけるカワシオグサ定着リスクの簡易評価手法
○宮川幸雄・小野田幸生・大槻順朗・中村圭吾
- 86 宮崎県小丸川水系の底生動物の個体数変動における餌資源因子の影響評価
○糠澤 桂・有働祐也・鈴木祥広
- 87 高津川における河川生物量の季節的変動と出水攪乱への応答
○河野誉仁・赤松良久・乾 隆帝
- 88 環境DNAを用いた佐波川および小瀬川における河川水温変化に伴うアマゴ分布域の変化予測
○乾 隆帝・河野誉仁・赤松良久・栗田喜久・後藤益滋
- 89 環境DNA分析と物理環境調査による旭川下流部におけるアユの産卵可能性の検討
吉田圭介・乾 隆帝・宇田川涼平・前野詩朗・赤松良久・児子真也・○高橋幸生・永田貴美久

【総合討議】

第2会場(会議室906) 15:45~17:30

水生生物(2)(魚類, 魚道) 司会者:乾 隆帝, 溝口 裕太

Aquatic Creatures (2) (Fish and Fishways)

- 90 遡河性魚類からの栄養塩還元速度のモデル化と河川水質への影響評価
駒井克昭・湯原和樹・○広木駿介
- 91 ランダムフォレストを用いたホトケドジョウの生息環境評価モデルの構築
○松澤優樹・福田信二・大平 充
- 92 ウナギ用魚道内の突起物の配置がウナギの遡上特性に及ぼす影響
鬼東幸樹・泉 孝佑・○窄 友哉・宮川智行・峰下颯也・本松七海
- 93 魚道底面に設置された立体網目状マットの密度および流量がウナギの遡上特性に及ぼす影響
鬼東幸樹・窄 友哉・宮川智行・○田島怜太
- 94 低落差部に設置する大粗度斜路式減勢工の提案
安田陽一・○増井啓登
- 95 実河川におけるV形断面可搬魚道を用いた水生動物の遡上と魚道内流速特性
○高橋直己・木下兼人・齋藤 稔・柳川竜一・多川 正

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 9:30~11:15

沿岸域の水理と環境(1) 司会者:八木 宏, 中村 倫明

Hydrodynamics and Environment in Coastal Zones (1)

- 117 摩擦係数の遷移特性を考慮した津波伝搬の一次元数値計算
Nguyen Xuan TINH・○田中 仁・西脇 遼・渡辺一也
- 118 EXPERIMENTAL STUDY OF RUNUP REDUCTION OF SOLITARY WAVE BY EMERGENT RIGID VEGETATION ON A SLOPE
○T. L. C. VINODH, Norio TANAKA, Takeshi TAKEMURA
- 119 接近流が射流状態のまま堤防を越流する流れに対する二線堤構造のエネルギー減衰特性
○小野寺祐乃・五十嵐善哉・田中規夫
- 120 EFFECTIVENESS OF A HYBRID TSUNAMI MITIGATION SYSTEM CONSISTING A SEAWARD EMBANKMENT AND A LANDWARD HORIZONTALLY DOUBLE-LAYER FOREST
○A H M RASHEDUNNABI, Norio TANAKA, Naveed ANJUM
- 121 防潮堤背後の海岸線が津波越流形態と洗掘現象に与える影響に関する実験
○佐藤夏海・飯村耕介・池田裕一・石橋龍一
- 122 TSUNAMI GENERATED LARGE WOODEN DEBRIS MOVEMENT CONSIDERING HYBRID STRUCTURES
○Rowan DE COSTA, Atsuyuki IWATA, Norio TANAKA

【総合討議】

第3日目 2019年11月6日(水)

第3会場(市民ホール401) 11:30~13:00

沿岸域の水理と環境(2) 司会者:横山 勝英, 金 相暉

Hydrodynamics and Environment in Coastal Zones (2)

- 123 津波により消失した河口砂州回復の遅延機構
○Nguyen Trong HIEP・田中 仁・Nguyen Xuan TINH・三戸部佑太・齊藤勝博
- 124 ベトナム北部リホア(Ly Hoa)河口における砂嘴の延伸と決壊
Nguyen Quang DUC ANH・Dinh Van DUUY・田中 仁・Nguyen Trung VIET・Tran Dinh HOA・Nguyen Xuan TINH
- 125 MODISによる日本沿岸の海水光学特性の時空間変動把握の試み
○八木 宏・村上 浩・磯崎由行
- 126 STUDY ON SALINITY INTRUSION PROCESSES INTO HAU RIVER OF VIETNAMESE MEKONG DELTA
○Nguyen Phuong MAI, Sameh KANTOUSH, Tetsuya SUMI, Tang Duc THANG, Doan Van BINH, La Vinh TRUNG
- 127 数値モデルを用いた放射性物質の河川から東京湾への流入に関する検討
○中村倫明・鷺見浩一・小田 晃・落合 実・和田 明

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 14:00~15:30

湖沼・沿岸の数値解析 司会者:新谷 哲也, 田井 明

Numerical Analysis in Lakes and Coasts

- 128 気候変動による水温構造の変化が日本全国の貯水池の濁水現象に及ぼす影響に関する数値解析
○安松陸史・梅田 信
- 129 密度躍層の厚さ変化に伴った内部波の碎波形態に関する研究
○岩田 遼・佐藤啓央・中山恵介
- 130 数値計算によるマリモの移動限界と波動による回転角度の推定
○林 典子・中山恵介・尾山洋一・駒井克昭
- 131 機械学習を用いた沿岸海域における赤潮予測
○金 相暉・藤井直紀・濱田孝治
- 【通常号】深層学習と非線形時系列解析を統合した水質推定手法の開発
石崎裕大・○中谷祐介・西田修三

【総合討議】

第3会場(市民ホール401) 15:45~17:30

管路・局所流 司会者:重枝 未玲, 竹村 吉晴

Pipe Flow/Local Flow

- 132 鉛直取水設備における取水管の吸込流速と渦発生に関する実験的検討
○久末信幸・竹原幸生
- 133 数値流体解析によるエアハンマー現象を伴う水平管内気液二相流の圧力変動機構の解明
○佐藤隆宏・太田一行
- 134 管路内のエネルギー減衰を利用した漏水検知法の適用性検討
○浅田洋平・木村匡臣・安瀬地一作・飯田俊彰・久保成隆
- 135 低落差部に形成される潜り込み流れの流速特性に関する実験的検討
安田陽一・○篠崎遼太
- 136 階段状水路におけるnonaerated skimming flowの解析的検討
○佐藤柳言・高橋正行・大津岩夫
- 137 流速分布の変形を考慮した簡易型運動量式を用いた跳水部の水面形の理論解
THIN THWE THWE・○細田 尚・Manoj LANGHI・千布大暉

【総合討議】

第4会場(市民ホール404) 9:30~11:15

流域管理(3) 司会者:矢野 真一郎, 中谷 加奈

River Basin Management (3)

- 29 平成29年九州北部豪雨における寺内ダム流域の流水流出メカニズムの解明
○横山 光・小森大輔・Thapthai Chaithong
- 30 白川流域における流水発生ポテンシャルへの降水量や地震の影響評価
竹村 大・正垣貴大・津末明義・大久保遼太・○矢野真一郎・笠間清伸
- 31 土砂災害警戒区域内の住宅地における土石流の危険度分布の検討
○長谷川祐治・中谷加奈・海堀正博・里深好文
- 【通常号】土砂流入災害をもたらす降雨の空間分布特性と降雨モニタリングに関する研究
○森 泰樹・佐々木良・藤井昌隆・杉山友康・里深好文
- 32 鉄道沿線斜面における遅れ崩壊と降雨の関係
○植村昌一・宇治橋康行・平松晋也・鈴木博人

【総合討議】

第4会場(市民ホール404) 11:30~13:00

河床変動(1) 司会者:音田 慎一郎, 太田 一行

Bed Deformation (1)

- 158 越流侵食解析の現地河川堤防への適用と土質条件が侵食に与える影響の考察
○小倉 睦・田中規夫
- 159 模擬河川堤防の決壊プロセスに与える堤体材料の礫・砂・粘土の混合比率の影響
関根正人・○菅 俊貴・松浦泰地
- 160 急流河川における低水護岸背後の高水敷侵食特性に関する水理模型実験
○山口里実・久加朋子・岡部和憲・桑村貴志
- 161 基盤岩上に形成された滝の維持と消滅のメカニズム
○泉 典洋・井上卓也・武田魁智
- 162 連行の概念を用いた河床の侵食率に関する研究
○原田大輔・江頭進治・T. S. AHMED・片山直哉

【総合討議】

第4会場(市民ホール404) 14:00~15:30

河床変動(2) 司会者:川村 里実, 久加 朋子

Bed Deformation (2)

- 163 DISTRIBUTION CHARACTERISTICS OF SEDIMENT AND NUTRIENTS AROUND GROUPED RIVER GROYNES
○ZHANG Hao, OKADA Shoji, FUJIWARA Taku
- 164 上流移動する砂州について
○岩崎理樹・矢部浩規
- 165 河床材料の粒度分布とその分級特性が扇状地河道の砂州形態に及ぼす影響
○秦 夢露・知花武佳
- 166 水害防備林が大規模洪水時における河床の縦断的变化に及ぼす影響に関する一考察
○青木健太郎・藤田正治・加藤陽平
- 167 流水抵抗と空隙率の評価方法が石礫床河川の平面2次元河床変動計算に与える影響
○原田守啓・塩澤翔平・荒川貴都

【総合討議】

第3日目 2019年11月6日(水)

第4会場(市民ホール404) 15:45~17:30

流路・河床形態 司会者: 渡邊 明英, 後藤 岳久

Channel and Bed Configuration

- 168 3次元反砂堆の形成過程に関する数値シミュレーション
○音田慎一郎・稲葉良也・細田 尚
- 169 アマゾン河支流ウカヤリ川における自由蛇行の数値計算
○川辺隆介・清水康行・久加朋子・今日出人
- 170 実河川スケールでの蛇行発達に関する数値計算
○舛屋繁和・井上卓也・岩崎理樹・清水康行
- 171 MEANDERING CHANNELS RESPONSE TO A SERIES OF PERMEABLE AND IMPERMEABLE STRUCTURES UNDER DIFFERENT SINUOSITY
○Saroj KARKI, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE
- 172 SEDIMENT TRANSPORTATION AND SAND BAR DEFORMATION OWING TO TIDAL CURRENTS IN SITTAUNG RIVER ESTUARY, MYANMAR
○T. S. AHMED, S. EGASHIRA, D. HARADA, A. YOROZUYA

【総合討議】

第5会場(会議室602) 9:30~11:15

気候変動と降水 司会者: 大石 哲, 仲吉 信人

Climate Change and Precipitation

- 188 流域スケールの気候変動影響評価に向けたJRA-55の統計的補正手法と力学DSの比較
○丸谷靖幸・渡部哲史・玉川一郎
- 189 気温上昇量と極端降雨強度の関係性-気象観測値とd4PDFを用いた日本域の解析-
○渡辺 恵・吉川沙耶花・山崎 大・鼎信次郎
- 190 d4PDFによる全国一級水系河川流域の年最大流域平均雨量の再現性評価
○田中智大・河合優樹・立川康人
- 191 FUTURE ASSESSMENT OF RAINFALL EROSIVITY (R-FACTOR) IN WESTRAPTI BASIN, NEPAL BASED ON RUSLE AND CMIP5 CLIMATE MODELS
○Rocky TALCHABHADEL, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Kazuki YAMANOI, Anil ARYAL
- 192 予測誤差特性に基づくアンサンブル降水短時間予測情報の構築
○谷口健司・伊藤達瑠
- 193 線状降水帯豪雨予測に向けた水蒸気のアンサンブル予測情報の更新履歴解析
山口弘誠・黒田奈那・中北英一

【総合討議】

第5会場(会議室602) 11:30~13:00

降水(1) 司会者: 瀬戸 心太, 小川 まり子

Precipitation (1)

- 194 Image Disdrometerの開発
○小野村史穂・鈴木宏輔・仲吉信人
- 195 INVESTIGATION OF MULTIPARAMETER RADAR ERROR STRUCTURE FOR QPE BASED ON GPM DUAL-FREQUENCY PRECIPITATION RADAR
○Hanggar G. MAWANDHA, Satoru OISHI
- 196 Kaバンドレーダとフェーズドアレイレーダを用いたゲリラ豪雨発達初期の積乱雲詳細解析
中北英一・○高尾充政・新保友啓・山口弘誠・中川勝広
- 197 ビデオゾンデを用いた鉛直風速プロファイルの算出と雲物理的解析
○大石 哲・林 直希・小川まり子・梶川義幸・中北英一

【総合討議】

第5会場(会議室602) 14:00~15:30

降水(2) 司会者: 谷口 健司, 小槻 峻司

Precipitation (2)

- 198 SENSITIVITY ANALYSIS ON DATA ARRAY AND MODEL STRUCTURE OF CONVOLUTIONAL NEURAL NETWORK FOR RAINFALL OCCURRENCE PREDICTION
○Moonsun PARK, Sunmin KIM, Tsuguaki SUZUKI, Yasuto TACHIKAWA
- 199 AMeDAS観測データを用いた深層学習による降水量予測の試み
○藤森祥文・今村 実・全 邦釘・西村文武・森脇 亮
- 200 Genetic Programmingを用いたタイ王国ピン川上流域降水量季節予測
○長谷川青春・鼎信次郎
- 201 自己組織化マップに基づく広島県の豪雨災害を引き起こした気象場パターンの分析
○西山浩司・横田いずみ・広城吉成・朝位孝二
- 202 深層学習を用いた全球表面温度画像による降水量の季節予報モデルの開発
○善光寺慎悟・手計太一・榎原一紀・松浦拓哉

【総合討議】

第5会場(会議室602) 15:45~17:30

地下水・浸透 司会者: 原田 守博, 田内 裕人

Groundwater/Infiltration

- 203 ダルシー・非ダルシー遷移領域での溶質分散性に関する実験的検討
鈴木美妃・鈴木麻里子・北嶋竜也・○井上一哉
- 204 河床堆積層を通じた伏流浸透量に関する新たな評価式の提案
○原田守博
- 205 扇状地における洪水調節の評価
○大橋慶介
- 206 地下水シミュレーションの逆解析法における全節点水位再現性を指標とした比較数値実験
阪田義隆・○岩永昇二
- 207 数値シミュレーションによる不均一斜面内の局所的湧水に関する研究
○齋藤雅彦
- 208 分布型モデルへの適用を目的とした鉛直浸透流の観測とリチャーズ式の解析解による再現計算
○菅原快斗・佐山敬洋・寶 馨

【総合討議】

第6会場(会議室603) 9:30~11:15

水災害・防災・減災(5) 司会者: 田端 幸輔, 原田 大輔

Flood Disaster Prevention/Mitigation (5)

- 232 堤体材料の粒径分布を考慮した河川堤防の越水破堤・氾濫解析モデルの有用性
榎田真也・○岩倉浩士
- 233 将来気候データを用いた河川堤防基礎地盤のバイピング破壊リスクに関する解析的検討
○石蔵良平・田井 明・橋本彰博・安福規之
- 234 堤防脆弱性指標を用いた平成28年十勝川大洪水時における丘陵堤整備区間の浸透破壊に対する安全性と破壊リスク軽減に向けた今後の堤防設計の考え方
○福岡捷二・石塚宗司・田端幸輔
- 235 背水影響が堤防決壊振幅現象に与える影響
○島田友典・渡邊康玄・深澤 アダム 翔・前田俊一・横山 洋
- 236 橋脚部における実氷を用いたアイスジャム氾濫実験
○小池太郎・吉川泰弘・横山 洋
- 237 豪雨時の橋梁被害リスク評価指標の検討~H30年西日本豪雨の三篠川橋梁被害縦断分布データを用いて~
○井上 隆・山村優佳・二瓶泰雄

【総合討議】

第3日目 2019年11月6日(水)

第6会場(会議室603) 11:30~13:00

水災害・防災・減災(西日本豪雨1) 司会者:佐山 敬洋, 相馬 一義

Flood Disaster Prevention/Mitigation (2018 Torrential Rain Disaster in West Japan 1)

【通常号】平成30年7月豪雨の特徴および地球温暖化による影響評価

○小坂田ゆかり・中北英一

【通常号】XRAINからみた平成30年7月豪雨時における広島県内の降水システムの特徴

○横江祐輝・北 真人・内田龍彦・河原能久

【通常号】2018年豪雨による倉敷市真備地区の被災状況と包括型氾濫解析モデルによる氾濫シナリオの検討

○前野詩朗・赤穂良輔・二瓶泰雄・赤松良久・吉田圭介

244 平成30年7月豪雨における各雨量データによる土砂災害危険度判定の比較

○五十嵐孝浩・竹林洋史・浜田裕貴・田中安理沙・上村雄介

【通常号】平成30年7月豪雨における島田川水系東川の土石流・河川氾濫の複合災害の実態解明

○大中 臨・赤松良久・河野誉仁・山口皓平

【総合討議】

第6会場(会議室603) 14:00~15:30

水災害・防災・減災(西日本豪雨2) 司会者:田中 規夫, 山崎 大

Flood Disaster Prevention/Mitigation (2018 Torrential Rain Disaster in West Japan 2)

【通常号】平成30年7月豪雨における土砂等の流出が野呂川ダムと河川氾濫に与えた影響

○天野卓三・朝位孝二・白水 元・高夫章光・山本泰督

【通常号】平成30年7月豪雨の概要及び太田川水系根谷川における河川整備効果

○中野光隆・兒子真也・入川直之・大森嘉郎

245 現地情報の同化による浸水深分布の推定 ー実用手法の提案と平成30年7月豪雨による小田川水害への適用ー

○佐山敬洋・清水涼太郎・井口真生子・南 良忠・赤穂良輔・寶 馨

246 合成開口レーダーを用いた浸水域および浸水深の推定法に関する研究

○白水 元・金城海輝・山本晴彦・朝位孝二

247 2018年7月西日本豪雨による真備町氾濫域における土砂堆積の実態と氾濫水密度の概算

○松富英夫・鎌滝孝信

【総合討議】

第6会場(会議室603) 15:45~17:30

水災害・防災・減災(6) 司会者:井上 卓也, 平川 隆一

Flood Disaster Prevention/Mitigation (6)

238 急流河川における将来洪水流量を考慮した河岸侵食特性と河道計画に関する考察

○岡部和憲・久加朋子・山口里実・清水康行・新庄 興・長谷川和義

239 河道湾曲部に連続配置した流木貯留施設の設計に関する数値解析とその考察

清水義彦・○長田健吾・岩見収二

240 2016年北海道豪雨災害を対象としたアンサンブル気象予測を用いた河川水位、河床変動及び氾濫形態の予測可能性

○ムハマド イザーズ ハズミー ビン スハイミ・山田朋人・久加朋子・清水康行・奥田 醇・星野 剛

241 流木捕捉施設における流木の挙動に関する数値解析

○加藤一夫・サムナー圭希・三浦忠昭・菅野貴詳・千葉喜一・井上卓也・清水康行

242 荒川西遷が荒川流域にもたらした潜在的氾濫リスク箇所

○梶谷勇人・田中規夫

243 NUMERICAL INVESTIGATION OF SUSPENDED LOAD DEPOSITION CONSIDERING THE EFFECTS OF CHANNELS

○Can DING, Kenji KAWAIKE, Hajime NAKAGAWA, Rocky TALCHABHADEL

【総合討議】